

令和3年度 全国中学校体育大会
第43回 全国中学校軟式野球大会
 「関東の蒼空へと放て君の夢」



【閉会式特集②】

上一色中学校 悲願の頂点に一步届かず準優勝
 ~エースの好投と強力打線が試合の流れを作る~

「関東の蒼空へと放て君の夢」の大会スローガンのもと始まった第43回全国中学校軟式野球大会は8月25日、ゼットエーボールパークにて、関東ブロック代表の江戸川区立上一色中学校(東京)と中国ブロック代表の大田市立第二中学校(島根)による決勝戦が行われ、江戸川区立上一色中学校は大田市立第二中学校に敗れたものの全国準優勝に輝きました。

初戦となった八木中(奈良)戦は投手戦の様相を呈した最終回にイクバルさんのサヨナラ左本塁打で劇的勝利。続く2回戦は東海大翔洋中(静岡)相手に畠中投手が9奪三振の好投を見せ3対0で完封勝利。準々決勝では、打線が爆発し二桁安打を放ち板津中(石川)に8対4で快勝し、準決勝進出。準決勝でも畠中投手が無四球完封で日進中(和歌山)に3対0で勝利し、決勝へ駒を進めた。決勝ではチャンスを作るもあと1本を出すことができず、涙のみでした。

閉会式では、準優勝した江戸川区立上一色中学校に準優勝盾と準優勝杯が贈られ、各選手には準優勝メダルが授与されました。今大会を通して強力な打線と野球の本質を理解したレベルの高いプレーが数多く見られ、見ている者を魅了した素晴らしいチームでした。

《準優勝 江戸川区立上一色中学校(東京都)》

